

## 目標達成計画

作成日: 平成22年 10月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	近隣住民と災害時の協力体制をとっているが、普段からの交流がなかったため、避難訓練の際にスムーズな連携が図れなかった。	隣接する2軒の住民に気軽に施設を訪問してもらえるようになる。	普段のお茶の時間などにお誘いして利用者や職員とともに過ごしてもらえる時間を持つ。	6ヶ月
2	52	2つのユニットの交流が余り無く、避難訓練の際にそれぞれの職員間での連携が充分できなかった。	職員や利用者がユニットを超えた交流を持ち、いざという時に助け合えるようになる。	リハビリの時間などに、お互いのユニットを行き来し合っ、顔なじみの関係を作る。	6ヶ月
3	23	重度の利用者にばかり関わりが偏りがちになっている。	利用者一人ひとりの思いや希望を汲み取れるようになる。	週に5分間づつでも一人ひとりに対する個別の関わりの時間を持つ。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。